

平成27年度

本郷幼小中学校スクールプラン

学校経営推進プラン

学校教育目標

自ら学び たくましく とともに生きる子の育成

目指す園児像

- なかよくする子：友だちとなかよくあそぶ子
- がんばる子：進んで取り組み、やりとげる子
- 表現する子：力いっぱい自分を表現する子

目指す児童像

- 強い子：心身共に健康で最後までやりぬく子
- 考える子：自ら考え進んで学ぼうとする子
- 助け合う子：思いやりの心を持って協力する子

福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

川西中学校区教育

自ら考え、主体的に取り組む児童・生徒の育成

- 子どもたちが積極的にかかわり合うような授業づくりの工夫
- 集団活動や交流活動を通して、互いに高め合い認め合う態度の育成
- 家庭や地域・関係機関と連携しながら、個に応じた支援の工夫

研究主題

互いに関わり合い、確かな学びを求める子の育成

重点目標

自ら学ぶ
「確かな学力」

基礎・基本の定着と自ら学ぶ力の育成

ともに生きる
「豊かな人間性」

自己を見つめ、他を思いやる心・ふるさとを愛する心の育成

たくましく生きる
「健やかな心と体」

体力の向上
健康教育の推進
黙働清掃の推進

ともに支援する
「学校・家庭・地域の連携」

安全・安心で楽しい
学校・家庭・地域づくり
地域に開かれた学校づくり

具体的な取組

◎授業づくりの工夫の視点

- ・知的好奇心を高め、問題意識を生む単元構成
- ・「自ら考え」を軸に「仲間との関わりを豊かにする」場の設定
- ・言語活動（読む・書く）に力点を置いた学習活動の工夫
- ◎本郷タイムとの連動化
学力を支える基盤の取組

◎体験活動を通して心を耕し、豊かな感性と実践力を育み自己肯定感を高める。

- ◎心の居場所づくりと絆づくりの充実（いじめ防止）
- ◎創立10周年事業を活用しふるさとを愛する心の育成
- ◎年2回の全校カウンセリングと人権集会の実施。月1回の心のパワーアンケートを実施

・マラソン大会等の行事を通して、健やかな心身を育む。

- ◎大休みを利用した体力作り
- ◎黙働清掃の徹底

◎家庭・地域の協力を得て基本的な生活習慣をつける

- ・早寝早起き朝ご飯
- ・忘れ物をなくす
- ・ネット利用のルール作り
- ◎親子読書タイムの実施（年間20回）
- ◎学校自由参観日に広く学校開放を知らせ、参観者を増やす。
- ◎挨拶運動を強化する。

- ・一人一人が学習到達目標を達成するためのきめの細かな指導体制を整え、基礎・基本の定着をはかることができたと答える教師 100%
- ・基礎的基本的知識技能を活用した授業づくりに勤めることができたと答える教師 100%
- ・「書く力」を高め自ら考え学ぶ力を身につけさせることができたと言う教師 100%

- ・自分には良いところがあると思う児童 67%
- ・友達はあなたのよいところをわかっていると思う児童 70%
- ・自分には何でも相談できる友達がいる児童 83%
- ・道徳の時間に考えを深めることができる児童 70%

- ・休み時間には、しっかりと体を動かす児童 75%
- ・そうじを一生懸命する児童 80%

- ・本を読むのが好きですと答える児童 83%
- ・朝ご飯を食べて学校に来る児童 90%
- ・宿題を忘れずにやってくる児童 75%

保護者・地域の願い

- ・本郷地区のよさを知り、ふるさとを大切にしている子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・元気な挨拶ができる子

教師の願い・児童の実態

- ・どんな出来事に遭遇しても、たくましく生きていける自信と誇りを身につけさせたい。
- ・純朴で、明るい子どもが多い。